

# エキスパートの 治療法

— 症例から考える —

## 幽門狭窄：術前化学療法中の 栄養管理

回答

副院長／上席部長／手術部長  
鈴木 裕

Yutaka SUZUKI

国際医療福祉大学病院消化器・乳腺外科

### 症例 >>>>

年齢性別 50歳代女性

既往歴合併症 特記すべきものなし

現病歴 3ヵ月前から食思不振・体重減少あり。経口摂取困難となったため近医受診し、胃癌の診断にて当科紹介受診した。上部消化管内視鏡検査にて胃体部～幽門にかけて4型進行癌を認め、胃一空腸吻合は困難と判断された(図1A, 図1B)。生検結果はadenocarcinoma (por+tub1)であった。腹部CT検査では膈浸潤が疑われたが、遠隔転移は認めなかった(図2)。

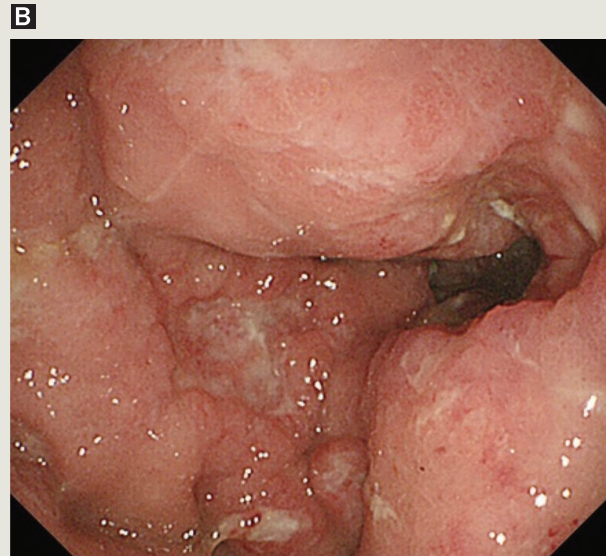
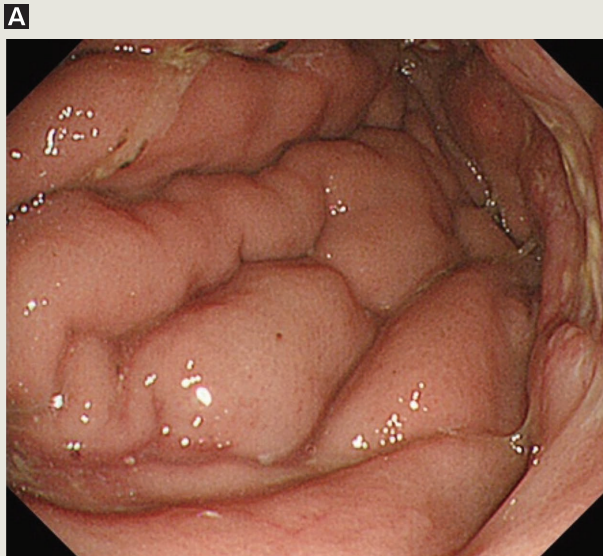


図1 胃体部から幽門前庭部にかけて全周性の4型進行癌を認め、胃一空腸吻合術は困難と判断された